

平成21年度第2回長野市環境審議会議事録

日 時：平成21年7月29日（水）

場 所：長野市ものづくり支援センター5階交流室

出席委員：11名

欠席委員：3名

[会議の概要]

1. 長野市地球温暖化対策地域推進計画素案について事務局から説明し、修正点について協議

質疑要旨

< 委 員 >

委員の意見による修正・追加について、森林に関することは庁内プロジェクトとの整合はとれているのか。

< 市 >

P37 に取り組み内容を記述しているが、その内容が、現在の各所属が所管する計画にある場合は担当課名を推進計画に記述している。無い場合には、実施主体を行政としている。炭素固定までの計画は現在のところ無し。今後、市民・事業者・行政いずれもが主体になるべきものとして記述している。ウッドチップ化については、森林整備に限定されないため、今後、広い分野で検討できると考える。

< 委 員 >

P13、6行目からの長期目標についての記述で、前向きの意図が伝わりづらい。6行目は、「・・・実現を目指します。」にして、その後は、「なお、先進国全体の・・・」とする。8行目を「・・・施策実施が必要であることから」として、その後に「本市の取り組みとして、現状の温暖化対策技術の水準を勘案した上で、現時点において・・・」とし

た方が前向きな文章になる。

<委員>

指摘どおりに修正を。

全体を通して、用語等の細かなところは、事務局と相談して修正する。

<委員>

P13、13行目は「また、目標値を「～以上」としています。」とした方が良い。

<委員>

P11、14行目に「私たちの身近な生活・事業活動に反映させる・・・」とあるが、新エネルギー導入の方針か。そうであれば、新エネルギー導入方針を掲げた方が良い。新エネルギー導入目標数値はどうなっているかも掲げていると良い。

<市>

新エネルギービジョンにエネルギー種ごとに目標を掲げているが目標年次が2010年で残り期間が短い。新エネルギー導入方針については、資料編P56の新エネルギービジョンの説明に目標の考え方を記述している。

<委員>

P56に表2が抜けている。

<市>

目標達成状況を掲載していたが、ほとんどが目標達成に至らず、削除していた。

<委員>

新エネルギー導入方針を盛り込むのは、構成上困難なところもある。新エネルギー目標については、資料編でよいか。資料に細かな数字のないものもあるので、新エネルギーについては、概要とし記述にしても良いか。

11Pが現状の温暖化対策の概要であるので、4行目の 年度までに という目標は記載せずに、両ビジョンを含めて環境基本計画後期計画が作られていて、その他の取り組み

をトータルに踏まえて、推進計画を策定するとの概要を記述すればよいと思う。その上で詳細が必要であれば、資料編に掲載する方が良いか。進捗状況まで掲載は厳しいか。

< 委 員 >

P56の表2を掲載するように。

今まで温暖化対策をしていないのではなく、色々な分野を含めて今回の計画にしている。

計画書としてはこういう形でよろしいか。

< 市 >

現在ある計画の目標値は公表しているのもであり、達成度は別にして、参考として掲載する。11Pの記述の仕方と数値の掲載の仕方は、会長と相談させていただきたい。

< 委 員 >

長野市として補助金が出るという施策は目立ったが、あとは啓発になってしまうのか。長野市は健全財政と思うので、補助制度を充実させて欲しい。審議委員の役割として、新たな補助金制度創出の提案ができて良いのでは。審議委員の役割もあってよいか。

< 市 >

限られた財源で行政運営をしている。補助制度もいくつか行っているが、アピール度が低いかもしれない。自動車購入への補助については、市としては困難と考える。本審議会は、環境基本条例に基づき運営しているが、今のところは、審議会の提案で施策を行うようになっていない。

< 委 員 >

望ましい姿に水環境が含まれていない。望ましい姿6を「水と緑を活かしたまち」とできないか。

< 委 員 >

P23に水を入れると整合性が取れなくなるのでは。

< 市 >

望ましい姿を描き、方針、施策を作ってきているが、今までの経過で、水環境の関連は出ていない。温暖化対策では水力発電のように水を利用することになる。

< 委 員 >

P17 に水エネルギーの利用が記述されている。水に親しむという点では、温暖化対策との関連は難しいか。

< 委 員 >

一時期、川の水を道路に撒いたりという温暖化対策があった。打ち水も含めて考えたい。

< 委 員 >

P14 の「気候安定化に向けた」を概要版裏面に取り入れた方が良い。

< 市 >

概要版裏面の見出しを「気候安定化に向けた望ましい姿・方針・施策・推進体制について」としたい。

< 委 員 >

水で言えば、中心街区には、川の見えるところが少ない。打ち水は水道水になってしまう。現在は、打ち水をするのも困難か。

< 委 員 >

長野市では、風も効果が薄い。水も権利などで簡単に使えない。検討の中では、何度か出たが、まちづくりの中では、緑が最優先された。

< 市 >

打ち水は、P33 の省エネ活動の例として、打ち水をあげることはできる。

< 委 員 >

その方向でよい。

< 委 員 >

概要版で、国の中期目標（ - 15% ）の根拠も記述したほうが良い。

「地球温暖化対策の推進に関する法律」の記述に「(国)」と加えたらどうか。

<市>

中期目標の根拠は、総理大臣が6月10日の記者会見で、自身の考えとして述べている。
閣議決定及び計画化されたものが見当たらなかった。

<委員>

概要版には、根拠として「7月政府広報」には載っている。

<市>

記述の仕方については、検討したい。

<委員>

パブリックコメントでは、概要版を見てわからなかった場合、本編を見るということになるのか。本編はどのように手に入るか。

<市>

意見公募制度のガイドラインにより、ホームページ、行政資料コーナー、支所の窓口に概要版とともに設置する。

概要版とは別に、パブリックコメント募集の記事を載せ、募集の趣旨を載せる。

<委員>

望ましい姿が8つあり、計画の実施主体が市民・事業者・行政になっている。姿3・4は市民の姿。1・2は事業者の努力する内容と思う。後半の姿は行政が中心か。

市民へのメッセージであれば、姿3・4が先の方が良いか。

望ましい姿4は前半のタイトルにふさわしいか。4の姿の表現のほうの方がわかりやすい。カテゴリーの「地域の環境と調和した・・・」と「環境にやさしいまち」はわかりづらいか。

P58の家庭部門の2005年度排出量が本編数字と異なっているので、確認を。

部門表示の「工業」は「鉱業」ではないか。

<委員>

数字は修正を。パブリックコメントは全体が対象。市民に特定しない。タイトルも早い時期に検討をいただいている。順序は計画の整合上困難。

<市>

市には色々施策をまとめた計画があるが、案の段階で、市民の皆様に意見を聞く。本計画は、部長会議を経てパブリックコメントを募集するが、部長会議で指摘がなければ、このままの形で意見募集する。

9月15日の広報なのでパブリックコメントを募集する。期間は1ヶ月間程度。

推進計画策定後は、概要パンフレットを年度内に作成する。

<委員>

住民自治協議会にもこの計画を示して、事業計画に取り込んでいただくようなPRをして欲しい。

<委員>

計画策定に係る議事録は、できる限り長く保存しておいて欲しい。